

札幌競馬場及びセリ視察

平成23年度の会員研修旅行は台風12号の影響がありましたが、伊丹発の予定便は奇跡的に定刻通り出発することが出来ました。しかし、名古屋発（セントレア空港）及び午後から関空出発の飛行機は予定より大幅に遅れました。今までの会員研修旅行でも初めての経験だったので、戸惑われた方も多かったのではないのでしょうか。そういった状況下だったにも関わらず、136名の方々にご参加頂き、北の大地の開放的な競馬場を視察しました。

宿泊は札幌グランドホテルで、午後6時半開始の予定を飛行機の関係で到着されていない方に出来るだけ合わせるため、急遽7時に変更し、京都競馬場から駆けつけて頂いた星場長の乾杯により懇親会をスタートしました。

間もなく、関空午後発組と名古屋発組が到着し、大八木会長よりねぎらいの言葉がありました。

北海和太鼓等余興を楽しんだ後、和気あいの雰囲気の中、お開きとなりました。



星場長の乾杯



大八木会長の挨拶



小野森副会長の中締め



2日目は「競馬場観戦」「観光」「セリの下見」のグループに分かれて、北海道の地を思い思いに楽しみました。3日目は「セリ組」「観光組」に分かれ、セリ組の方はそのまま残られる方もおられました。最終日、台風12号から変化した温帯低気圧の影響で北海道では30年ぶりの大雨による土砂災害で道路が一部遮断される等したため、急遽予定を切り上げ新千歳空港に移動しました。楽しみにしていた方もいらっしゃったことと思いますが、皆様の安全を最優先した結果ですので、改めてご理解をお願い申し上げます。最後に、お疲れが出た方も多かったと思いますが、全員無事に帰阪することが出来たことで、ある意味記憶に残る旅になったことと思います。

雄大な北海道余市の風景

